

今日しか学べないことがある

続いていた酷暑、猛暑も少しやわらぎ、流れる風や雲の形に秋の足音を感じる季節になりました。夏休みの間は、大きな事故や事件など心配な案件を耳にすることがありませんでした。これもひとえに保護者や地域のみなさまの声かけ、見守りのおかげと、心から感謝いたします。

さて、1学期の終業式で、私はこどもたちに「オリンピック、パラリンピックでの選手の顔や表情をみてるのもいいよ」と提案しました。そこに感動や生きるヒントなどがあるかもしれない、と付け加えました。実際に私自身も、オリンピックやパラリンピックを視聴する中で心揺さぶられた場面がたくさん出会うことができました。しかし、そのオリンピック・パラリンピック以上に私が感動したスポーツにかかわる言葉との出会いがありました。それは、全国高校野球宮城県予選の決勝戦で聖和学園に敗れた仙台育英高校の監督である須江先生が選手に語った言葉です。須江先生が、負けた後の選手たちの振る舞いをたたえた「グッドルーザー（よき敗者）」という言葉もよかったです。しかし、続けて語られた「…今日しか学べないことがあるから…」という言葉が強烈に頭の中に残りました。人生には大切なタイミングがある。そのときに絶対欠かしてはいけないもの、逃してはいけないものがある。だから今日が大事なんだ。選手たちに熱く語った心に刺さる言葉でした。

「今日しか学べないことがある」。須江先生が語られたこの言葉は、実は日常の学校生活の中にもあると私は思っています。とりわけ、人とのかかわりでのトラブルや生活の中での失敗などは、まさに「人間力を磨く」ために逃してはいけない機会であると考えています。その場を繕うような偽りやごまかしで大切な機会を失ってしまうのか、しっかり受け止めて自分の磨きとし次につなげていくのか、ここには極めて大きな差があると思います。もちろん、私たち教職員が、こどもたちのトラブルや失敗を貴重な磨きの機会ととらえながら、次につなげていくように導き支えることが何より大切だと思っています。

須江先生の珠玉の言葉である「今日しか学べないことがある」を大府小学校の教職員一同がしっかり心に留めながら、こどもたちの目の高さでともに歩む教育活動を2学期も進めていきたいと思えます。

引き続き保護者、地域のみなさまの変わらぬお支えをいただきますよう、よろしくお願いたします。
(校長 伴 浩人)



令和6年7月31日（水）5年生野外活動にて（野外教育センター 新城市作手）

野外活動(5年) 7/31(水)～8/1(月) 大府市野外教育センター(新城)

スローガン: ~**華 励 楽 守**(カレーライス)~



体育館での出発式の様子

スローガンに込めた思い



華: 歌やダンスを華やかに。それに負けない笑顔の華を咲かせよう。

励: どんなに大変なことでもみんなで支え、励ましあい、乗り越えよう。

楽: 野外活動を全力で楽しもう。

守: 行動に責任をもち、ルールを守って、自分たちで野外活動を成功させよう。



夕食(カレーライス準備)



「おいしくできたよ～！」



「火の神」の登場!

火の神から各組へ贈られた「5つの尊い火」

- ⇒ 1組「勇気の火」
- ⇒ 2組「絆の火」
- ⇒ 3組「協力の火」
- ⇒ 4組「努力の火」
- ⇒ 5組「笑顔の火」



体験活動(2日目)の様子

体験活動はこの4種類!

- ・木の絵付けマグネット作り
- ・竹かっぽん作り
- ・木のコースター作り
- ・藍染め

「山歩きもしたよ！」



夏休み中の大府小

これからも大切に使いましょう!



電子黒板が新品に!



中庭南側にエレベータ設置工事、進行中!



ドアや壁もきれいに!



【保護者の皆様へ】エレベータ設置工事の完成は令和7年2月末の予定です。1学期途中より中庭の通り抜けができません。ご来校の折には、ご不便をおかけすることもあります。何卒ご理解の程、よろしくお願いいたします。